第二中学校だより
正しく 強く 美しく
青梅市立第二中学校
令和５年９月２１日

行事と共に成長を…

校長　青山　隆志

２学期が始まり、生徒もすっかり学校生活のリズムを取り戻し、日々の授業に元気に取り組んでいる様子が見られ、大変うれしく思います。先日の土曜授業公開・道徳授業地区公開講座では、その一端をご覧いただくことができたと思います。ご多用のところ、保護者の皆様のご参観、誠にありがとうございました。

さて、台風13号の影響が心配された中、９月８日（金）に職業講話（１年生）、上級学校の先生の話を聞く会（３年生）、また９月６日（水）から９月８日（金）にかけて、職場体験（２年生）、宿泊学習（Ｉ組）と重要な行事を無事に終えることができました。

◎　職業講話（１年）・職場体験（２年）上級学校の先生の話を聞く会（３年）

３年生の皆さんにとって、進路に向けて、まずは目標を定めることが大切ですが、そのためには情報をしっかりと得る必要があります。上級学校の先生方の話が、目標を定めるためのヒントの一つになってくれれば幸いです。

さて、人はなぜ働くのでしょうか？ひとつは、もちろん生活のため（お金を稼ぐため）ですが、同時に働くということは、自分の仕事を通して社会に貢献するということでもあります。生徒の皆さんはいずれ社会に出て、自分の仕事や生活を通して、社会の一員として社会に貢献しなければなりません。２年生の皆さんにとって、職場体験が働くことの意義について考えるよい機会となり、１年生の皆さんにとっては、職業講話が、次年度の職場体験に向けて、心構えをつくるよい準備になったことと思います。

大変忙しい中、生徒のために貴重な時間を割いてご協力いただいた方々には、心から感謝申し上げます。１年生、２年生の皆さんは職業講話や職場体験を通して変わった（成長した）といわれるように頑張ってください。３年生の皆さんは、それぞれの進路実現に向けて日々の学習の積み重ねに力を注いでください。それが、それぞれお世話になった方々への感謝の気持ちを表す最良の方法であると思います。

◎　宿泊学習（Ｉ組）

台風やその影響による雨が心配された宿泊学習でしたが、有意義な３日間を過ごすことができました。一部の予定は安全への配慮から変更となりましたが、２日目には穏やかな海にて、シーカヤックの体験を予定通りに実施することができました。スタート地点からはとても小さく米粒のように見えるくらい遠くの岬までカヤックで遠征して、浜に戻ってきた生徒の皆さんからは、自信と満足に溢れる様子が窺え、大変頼もしく感じました。３日目は強風と豪雨で目が覚めましたが、それも早朝のみの一時的なもので、心配された通行止めなどもなく、全員が元気に戻ってくることができました。

３日間、特に素晴らしかったのは、「自立に向けて、身の回りのことは自分で行う。」「集団の一員として責任を果たし、みんなで協力して過ごす。」ということが、しっかりと意識して取り組めており、Ｉ組の皆さんのよさがいたる所で発揮されていたことです。

◎　日々の授業を大切にして、行事と共に成長できる２学期を

２学期には、この後も、ＴＧＧによる英語体験学習（２年）、多摩特研マラソン大会（Ｉ組）、校外学習（Ｉ組）、合唱コンクール、伝統文化体験による子供育成事業の落語体験、校内作品展などが予定されております。生徒の皆さんには、日々の授業を大切にしながら、行事と共に成長できる２学期を作り上げてほしいとと思います。